



夏の「空き巣」「忍び込み」に注意

問 交通防犯課（内線2827）

窓の開けっぱなしの外出などに注意

旅行やお盆の帰省など、この時期は、自宅を留守にする機会が多くなる傾向にあります。また、風通しを良くするために、夜間に窓を開けたまま就寝したり、窓を開けたまま外出をしたりしていませんか？犯人は、そのような隙を狙います。

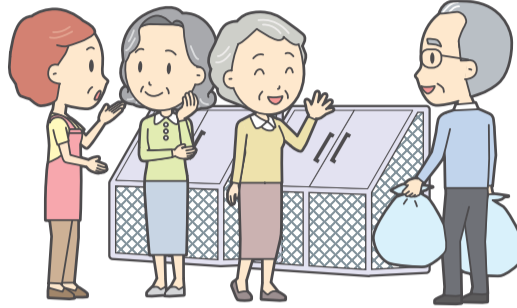
被害に遭わないために

自宅での防犯対策

●短い時間の外出や就寝時でも、しっかりと戸締まりする ●犯人は侵入に時間がかかることを嫌うため、玄関や窓の施錠を2重にする（ワンドアツーロック） ●外からの自宅の見通しを確保する など

地域で連携して被害を防ごう

●普段から、ご近所同士であいさつを行い、不審者が入りにくい地域作りをする ●長い期間自宅を留守にするときは、ご近所や管理人に一言声を掛ける



令和3年度の情報公開などの実施状況

問 市政情報課（内線2860）

春日部市情報公開条例および春日部市個人情報保護条例の規定により、令和3年度における両制度の実施状況を公表します。

令和3年度 情報公開の請求件数 477件（うち、取り下げ6件）※1	
決定内容	公開 408件
	部分公開・非公開※2 96件
	不存在 43件

令和3年度 個人情報開示の請求件数 106件（うち、取り下げ0件）	
決定内容	開示 47件
	部分開示・不開示※2 50件
	不存在 15件

※1…決定内容が請求件数より多いのは、1件の請求に対して複数の決定をしたものがあるため

※2…プライバシー保護のため、個人情報などが公表できないことによるもの

簡易開示請求 108件

試験結果など、あらかじめ定められた個人情報で口頭による開示請求、閲覧できるもの
個人情報を取り扱う業務 3,791件

うち特定個人情報（マイナンバーが含まれる個人情報）を取り扱う業務…210件

※詳しくは、市WEBをご覧ください



令和3年度の電子申請の実績

問 情報政策課（内線2464）

電子申請・届出サービスは、住民票の写しの請求など、市への手続きの一部がインターネットを通じて行えるものです。

令和3年度中の申請は全46手続き中20手続きで、手続き総件数は3,473件でした。

電子申請には、①自宅や職場のパソコンから申請が可能 ②夜間・休日でも申請が可能 ③通信は暗号化されセキュリティーも安心などの利点があります。

詳しくは、市WEBをご覧ください。



人権それは愛 戦争と人権について

問 総務課（内線2418）、社会教育課（内線4814）

20世紀に起きた二度の世界大戦では、多くの人の尊い命が失われるとともに、人権が踏みじられるような出来事も多く発生しました。このような経験から、国際社会では、人権を守ることが世界平和にもつながる、といった考え方が主流になっていきました。そこで、1948（昭和23）年12/10、国際連合第3回総会において、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として、「世界人権宣

言」が採択されました。

しかしながら、戦争や紛争は今も世界各地で起き、人権が守られていない人々がいます。現在においても民間人が暴行・虐殺されたとの報道があるなど、極めて重大な人権侵害行為が発生しています。

自分たちこそが正しいという一方的な考え方は、対立を生み出し、争いに発展させます。考え方が違って、相手の立場を尊重し、思い

やり、対話していくことが必要です。

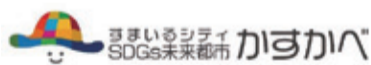
ぜひ、あらためて「平和」と「人権」の大切さを考えてみてください。

埼玉県では、「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」の実現に向けて、「人権尊重社会をめざす県民運動」を展開しています。

8月は「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」です。



1分で分かる



このコーナーでは、貧困、気候変動など世界共通の問題解決へ向けたSDGsの17の目標を、具体的な行動とともに紹介しています。 問 政策課（内線2117）

あなたに身近なSDGs

会員名 春日部市管工事業協同組合

（かすかべSDGsパートナーズ会員）

春日部市管工事業協同組合は、春日部市の上下水道指定工事店45社で組織された組合です。

現在、老朽化している塩ビ管から、耐久性に優れているポリエチレン管へ水道管の交換を進めています。水道管の漏水を防止することで、私たちの暮らしを守る手助けをしています。



同会員 ▶



6 安全な水とトイレを世界中に

私たちにできるアクション

- ▶世界で起きている水の問題を知ろう
- ▶シャワーや水道の水はこまめに閉めよう
- ▶油などを台所から流さないようにしよう

目標 6

安全な水とトイレを世界中に

●世界の現状

世界には、安全な飲み水をすぐに利用できない人が20億人以上います。また、衛生的なトイレを利用できない人も36億人います。わが国は水と自然に恵まれ、飲み水に不自由することは現在はあまり考えられませんが、気候変動の影響で、猛暑や少雨による水不足が懸念され、水の重要性は高まると考えられます。

●春日部市の現状

上水道の普及率はほぼ100パーセントであり、誰もが安心・安全な水道水を利用できる状況です。また、下水道整備率は99パーセントであり、安全で適切な排水処理が行われています。今後も水道水の安全を守るとともに、重要なライフラインである上下水道事業が、着実に事業継続できるよう一層の創意工夫に努めます。